

キャンディル

# リペア会社、マザーズ上場

## 月3万件の補修実績

総合ニュース



▲左から総務部法務広報課・佐藤良香氏、取締役管理部門担当Director・藤原泉氏、総務部長・松下文夫氏、総務部法務・広報課長・朝日悠介氏

リペア事業が主力のキャンディル(東京都新宿区)は、7月5日、東証マザーズに上場した。売上高は約120億円。主力のリペア事業は、引き渡し前とアフターメンテナンスのタイミングでサービスを提供する。部材を交換せずに、修復

程度。「目視的にはほとんど分かりません。強度も問題ない状態に戻る」と取締役管理部門担当Director・藤原泉氏は話す。月間の現場数は約3万件。4000以上のマニュアルによる

することで美観を回復。例えば、物を落下させてきたへこみ傷の補修は、玄翁でへこみ部分を極力元の形に戻し、不足部分は充填材で整形。下地塗装、平滑処理を経て着色と艶合わせを行う。所要時間は3・5時間

る標準化された技術や、全国35都市、58拠点に広がるサービス体制などが強みだ。もう一つのサービスが、アフター定期点検。引き渡し後、半年・1年・2年・5年などのタイミングで点検を実施する。

今後の成長戦略は3



つ。1つは民泊施設の管理会社や中古・賃貸住宅の不動産仲介会社など新規の顧客開拓をねらう。2つ目は、ストック物件の維持、管理、再販を支援する建築サービスの展開。3つ目は稼働効率上昇による利益率の向上。地域におけるサービスの需給の適正配置を行うことで生産性を上げる。

今すぐ  
役立つ  
最新ノウ  
情報満載